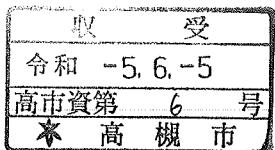


産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5年 6月 1日

高槻市長 殿

提出者



住 所 大阪府高槻市萩之庄3-1-3
 氏 名 クラシエ製薬(株)高槻第二工場
 工場長 井上 一郎
 電話番号 072-669-6121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和3年度の産業廃棄物
 処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	クラシエ製薬株式会社 高槻第二工場
事 業 場 の 所 在 地	大阪府高槻市萩之庄3-1-3
事 業 の 種 類	32 : その他の製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2464.0t	全 処 理 委 託 量	2464.0t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	20.3t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	2443.7t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	20.3t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：①動植物性残渣

有償物量	
排出量	
①	2731
項目	実績値
①排出量	2731
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2731
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2731
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

1

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8)	0
----------------------	-----	---

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	2731
⑫	
⑬ ⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ ⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

8

認定回数

業者以外の
熱回収を行なう業者
への処理委託量

A small, irregularly shaped hole punch mark is located near the top center of the page, just below the header area.

自ら中間処理した 後の残さ量	0
-------------------	---

自ら中間処理により減量した量	(7)	0
----------------	-----	---

2731

0

自ら中間処理
した量

	④のうち熱回収を行った量	(5)

273]

०

項目	実績値
①排出量	2731

②③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦⑧自ら中間処理に送った量	0

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者熱回収を行う業者

⑩のうち優良認定

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

中間処理した後の 処理委託量

業者へ委託する量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

2731

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：②廃プラスチック類 (RPF可)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	②
	0

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0
----------------------	---	---

項目 実績値

①排出量	②⑧から再生利用率	6
------	-----------	---

⑤自ら熱回収を行った量

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行つた量

⑩全處理委託量	6
⑪傾向認定處理業者への 委託量	

⑫再生利用業者への処理委託量

⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した
後の中量

0
⑥

自ら中間処理により減量した量

0

6

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0

直接及び自ら
中間処理した後の

⑩	(14)
(1)うち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

[REDACTED]

第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：③廃プラスチック類

(RPF不可)

有償物量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量	②
	0

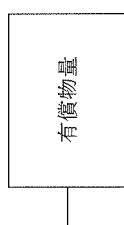
自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0

第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: ③廃プラスチック類 (RPF不可))	
有償物量		排出量	① 13
不要物等発生量		自ら直接再生利用した量	② 0
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑧ 0
		自ら中間処理した後自ら中間処理した量	⑨ 0
		自ら中間処理した後の残さ量	⑤ 0
		自ら中間処理により減量した量	⑦ 0
		自ら中間処理により減量した量	⑩ 13
		自ら熱回収を行った量	④ 0
		自ら熱回収を行った量	⑤ 0
		直接及び自ら中間処理した量	⑪ 13
		自ら中間処理した量	⑥ 0
		自ら中間処理した量	⑪ 12
		⑪のうち再生利用業者への処理委託量	0
		⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	1
		⑪のうち優良認定業者への処理委託量	12
		⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
		⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1
		⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	12

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④廃プラスチック類(シャーレ))



不要物等発生量

② 有償物量

項目	実績値
①排出量	1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者の処理委託量	0

①排出量	1	②自ら直接再生利用した量	0	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0	④自ら中間処理した量	0	⑥自ら中間処理した量 後の残さ量	0	⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	0	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	1	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	1	⑭のうち熱回収を行った業者の処理委託量	0
⑧自ら中間処理した後 再生利用した量	0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	1	⑫のうち熱回収を行った業者の処理委託量	0	⑬のうち熱回収を行った業者の処理委託量	1	⑭のうち熱回収を行った業者の処理委託量	0	⑮のうち優良認定業者への処理委託量	0	⑯のうち優良認定業者への処理委託量	0	⑰のうち優良認定業者への処理委託量	1	⑱のうち優良認定業者への処理委託量	0		

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

〔別紙〕 告白 報告 情況 施設 計理 実画 業務 廉價 生産

((2))上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があつた場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月19日

(宛先)高槻市長

提出者

受 取
令和 -5.6.19
高市資第 7 号
* 高 槻 市

住 所 大阪市淀川区野中北2丁目11番15号

氏 名 コーナン建設株式会社

代表取締役社長 原 恭平

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6399-0075

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	コーナン建設株式会社 本店
事 業 場 の 所 在 地	大阪市淀川区野中北2丁目11番15号
事 業 の 種 類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	542t	全処理委託量	542t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	282t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	516t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類): ①管理型建設混合廃棄物

項目	実績値
①排出量	4
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら燃回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨+⑩自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	4
⑫優良認定業者への処理委託量	4
⑬燃回収認定業者への処理委託量	3
⑭燃回収を行う業者への処理委託量	0

1

(産業廃棄物の種類：①管理型建設混合廃棄物

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②がれき類(工作物の新築、改築又は除)

有價物量

不要物等發生量

自ら直接 再生利用した量	②	0
-----------------	---	---

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8)	0
----------------------	-----	---

項目	実績値
①排出量	1
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら処理立替分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑪農機器定処理業者への処理委託量	1
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量	自ら中間処理した量 後の残さ量	自ら中間処理による減量した量	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
④	⑥	⑦	⑪
0	0	0	1
④のうち熱回収を行った量	自ら中間処理による減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪
⑤	⑥	⑩	1

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0
⑫	⑬
⑭	⑮

新嘉坡華人報紙別冊

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

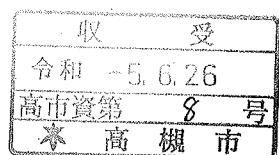
(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月21日

高槻市長 殿

提出者



住所 大阪市北区鶴野町1-9

氏名 五洋建設株式会社大阪支店

執行役員支店長 生島 俊昭

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6486-2115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	五洋建設株式会社大阪支店
事業場の所在地	大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,804.93 t	全処理委託量	1,804.93 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	1,237.09 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	11.89 t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

別紙 告警報紙

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: ①汚泥)	
不不要物等処分量	有償物量	自ら直接 再生利用した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①	204.60	②	⑧
排出量	自ら直接処理又は 海洋投入処分した量	自ら直接処理又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
③	0	④	0
美徳値	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した後 再生利用した量
⑤	0	⑥	⑪
項目	自ら中間処理 した量	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した後 再生利用した量
①排出量	④	⑤	⑫
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0	0
③自ら熱回収を行った量	0	0	0
④自ら中間処理により減成した量	0	0	0
⑤自ら埋立処分を行った量	0	0	0
⑥海浜投入手分を行った量	0	0	0
⑦処理委託量	0	0	0
⑧優良認定処理業者への 処理委託量	204.60	0	204.60
⑨再生利用業者への処理 委託量	0	0	0
⑩熱回収認定業者への処 理委託量	0	0	0
⑪熱回収認定業者以外の 処理委託量	0	0	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：②廃プラスチック類

1

(第2面)

(第2面)

会計面の実施状況		(産業廃棄物の種類: ③木くず)	
項目	有償物量	項目	無償物量
①排出量	31.90	①自ら中間処理した量	31.90
②生利利用した量	0	②自ら直接処理又は 海洋投入処分した量	0
③自ら中間処理した量	0	③自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
④うち燃回収を行った量	0	④うち燃回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0	⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥自ら埋立処分を行った量	0	⑥自ら埋立処分を行った量	0
⑦自ら中間処理を行った量	0	⑦自ら中間処理を行った量	0
⑧自ら中間処理した量	31.90	⑧自ら中間処理した量	31.90
⑨自ら中間処理した量	0	⑨自ら中間処理した量	0
⑩自ら中間処理した量	0	⑩自ら中間処理した量	0
⑪処理委託量	31.90	⑪処理委託量	31.90
⑫再生利用業者への処理委託量	4.40	⑫再生利用業者への処理委託量	4.40
⑬燃回収認定業者への処理委託量	0	⑬燃回収認定業者への処理委託量	0
⑭燃回収を行った業者への処理委託量	0	⑭燃回収を行った業者への処理委託量	0
⑮うち熱回収認定業者以外の 処理委託量	0	⑮うち熱回収認定業者以外の 処理委託量	0
合計	4.40	合計	31.90

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類): ④コンクリート片

1

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: ①コンクリート片)	
不要物等発生量	有機物量	自ら直接 再生利用した量	0
排出量	自ら直接埋立処分又は 海浜投入処分した量	0	②
①	1,241.40	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
④	0	自ら中間処理した 後の残さ量	0
⑤	0	④のうち熱回収 を行った量	0
⑥	0	自ら中間処理によ り減量した量	0
⑦	0	自ら中間処理した後 の残さ量	0
⑧	0	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑨	0	自ら中間処理した後 海浜投入処分した量	0
⑩	0	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理委託量	0
⑪	1,241.40	自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理委託量	0
⑫	0	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	5.00
⑬	0	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	1,206.80
⑭	0	⑪のうち熱回収認定 業者への処 理委託量	5.00
⑮	0	⑪のうち熱回収認定 業者への処 理委託量	1,206.80

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥建設混合廃棄物(管理型)

```

graph TD
    A[有貨物量] --> B[不貨物等差率]
    B --> C[4.1%]
  
```

自ら直接 市民利用した県	②		
自ら直接埋立処分又 は海上投入処分した	③		
県 市 町 村	①	65,13	

自ら直接 再生利用した量	0
自ら直接埋立処分又は 海上投入処分した量	0

自ら中間処理した後 販売利用した量	(8)	0
----------------------	-----	---

(第2面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月 5日

(宛先)高槻市長

提出者

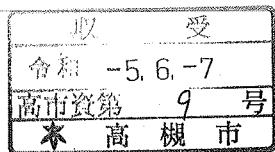
住 所 大阪市中央区本町3-5-7御堂筋本町ビル

氏 名 清水建設株式会社 関西支店

専務執行役員 支店長 山下 浩一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6263-2846



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	清水建設株式会社 関西支店 (主な事業所 大阪医科大学附属病院新本館新築工事(2期(B棟)))
事業場の所在地	大阪市中央区本町3-5-7御堂筋本町ビル (主な事業所 大阪府高槻市大学町2-7)
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	0 t	全処理委託量	0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③廃プラスチック類)

有價物質

不要物等発生量

有價物量

量
直接
再生利用

००

5

排出量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ④金属くず)

不要物等発生量	
有機物量	

自ら直接 再生利用した量	
②	0.0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③	0.0

排出量	
①	1.2

項目	実績値		
①排出量	1.2		
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0		
⑤自ら熱回収を行った量	0.0		
⑦自ら中間処理により減出した量	0.0		
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.0		
⑩企画委託量	1.2		
⑪優良認定業者への 企画委託量	1.2		
⑫再生利用業者への処理 委託量	0.0		
⑬熱回収認定業者への 企画委託量	0.0		
⑭熱回収認定業者以外の 業者への処理委託量	1.1		

自ら中間処理した後 再生利用した量		
⑧	0.0	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		
⑨	0.0	

自ら中間処理した 後の残さ量		
⑥	0.0	

自ら中間処理によ り減量した量		
⑦	0.0	

自ら中間処理した後 直受けた 中間処理委託量		
⑪	1.2	

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量		
⑫	0.0	

⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量		
⑬	0.0	

⑪のうち優良認定 業者への 処理委託量		
⑭	1.1	

⑪のうち優良認定 業者への 処理委託量		
⑮	1.2	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑤ガラス陶磁器等くず

```

graph TD
    A["有價物量"] --> B["不要物等發生量"]

```

自ら直接 再生利用した量	0.0
自ら直接埋立処分又は 海浜投棄処分した量	0.0

項目	実績値
①排出量	14.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海上投棄を行った量	0.0
⑩全処理委託量	14.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	9.3
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	6.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑪のうち再生利用業者への処理委託量	0.0			
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0			
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0			
⑭のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.0			
⑮のうち直接及び自ら中間処理した後投入又は海上投入処分した量	0.0			
⑯のうち直接受理した後の処理委託量	14.4			
⑰のうち処理業者への処理委託量	6.0			
⑱のうち優良認定処理業者への処理委託量	9.3			

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑥コンクリート片)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	②	0.0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0.0

排出量	①	2045.6
-----	---	--------

項目	実績値	
①排出量	2045.6	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	
⑦自ら中間処理に上り減量した量	0.0	
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.0	
⑩全処理委託量	2045.6	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	7.6	
⑫再生利用業者への処 理委託量	2045.6	
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.0	
⑭熱回収を行いうる業者への処 理委託量	0.0	
⑮うち優良認定 処理業者への 処理委託量	7.6	

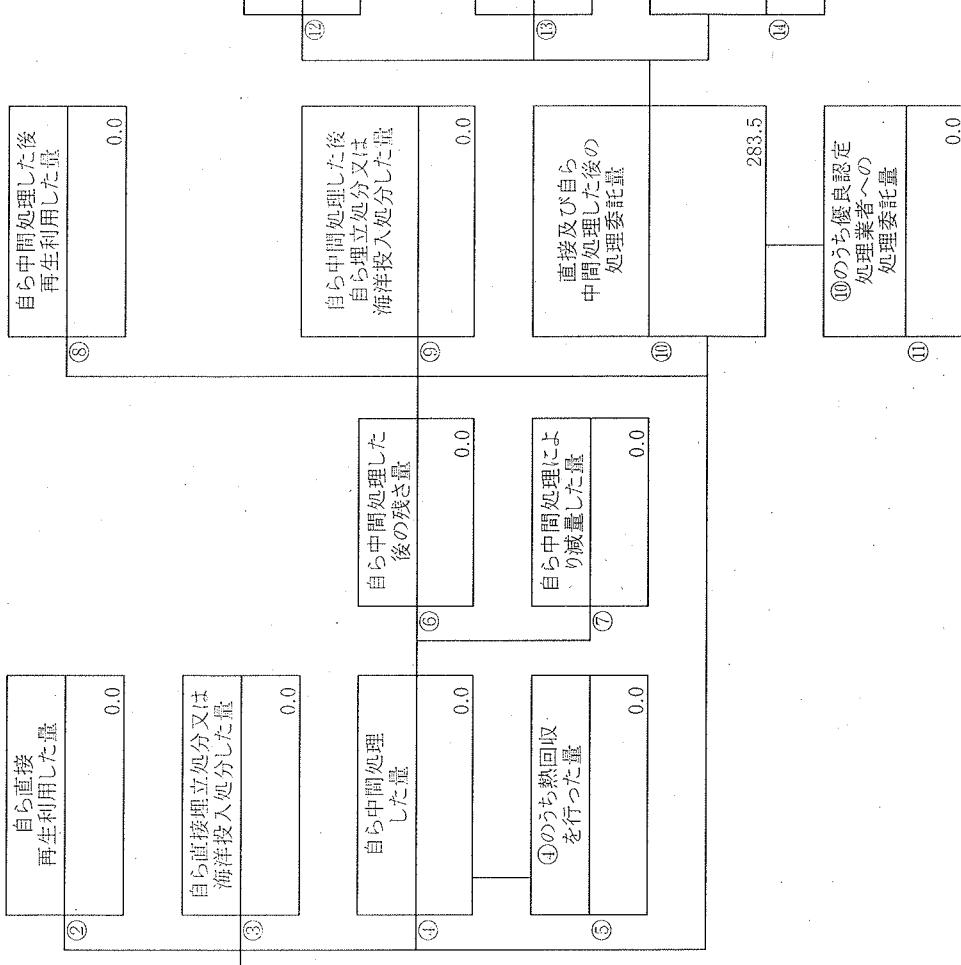
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦アスコン破片

1

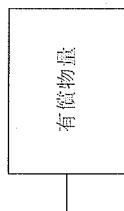
項目	実績値
① 排出量	283.5
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0.0
③ 自ら熱回収を行った量	0.0
⑦ 自ら中間処理により減じた量	0.0
⑧ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩ 全処理委託量	283.5
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	283.5
⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭ 热回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑧がれき類)



不要物等発生量

排出量
②

排出量
①

自ら直接再生利用した量
③

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

項目	実績値	
①排出量	361.2	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	0.0	
⑩全処理委託量	361.2	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	72.2	
⑫再生利用業者への処理委託量	184.0	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0	
	72.2	

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧	0.0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0.0	
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫	184.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑨	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	361.2	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑩	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	

自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	361.2	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	

自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	361.2	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	

自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	361.2	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑪	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑫	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑬	0.0	
自ら中間処理した後 自ら直接再生利用した量 ⑭	0.0	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑨がれき類(石綿含有))

不要物等発生量	
---------	--

有償物量	
------	--

自ら直接 再生利用した量	
②	0.0

排出量	196.8
-----	-------

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧	0.0

自ら中間処理 した量	
④	0.0

項目	実績値	
①排出量	196.8	
②+⑧自ら再生利用を 行つた量	0.0	
⑤自ら熱回収を行つた量	0.0	
⑦自ら中間処理に上り減 量した量	0.0	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行つた量	0.0	
⑩処理委託量	196.8	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.0	
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.0	
⑬燃回収認定業者への処 理委託量	0.0	
⑭燃回収認定業者以外の 燃回収を行つた業者への処 理委託量	0.0	

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③	0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑫	0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑥	0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑨	0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑩	0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑪	196.8

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑫	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩紙くず)

2

②	自ら直接 再生利用した量	0.0	③	自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量	0.0
④	自ら中間処理 した量	0.0	⑤	④のうち熱回収 を行った量	0.0
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	0.0	⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0.0
⑧	自ら中間処理した後 自ら理立処分又は 海洋投入処分した量	0.0	⑨	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	0.0
⑩	自ら中間処理した後 自ら理立処分又は 海洋投入処分した量	0.0	⑪	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	0.7
⑫	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0.6	⑬		
⑭			⑮		

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑪木くず)

不要物等発生量	
有償物量	

排出量	
①	836.2

自ら直接 再生利用した量	
②	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
③	0.0

項目	実績値
①排出量	836.2
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑨自ら埋立処分を行った量	0.0
⑩自ら海洋投入処分を行った量	0.0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.7
⑫再生利用業者への処理委託量	833.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収を行った業者への処理委託量	3.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑫	833.2

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑪	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑪	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑪	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑪	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑪	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑫建設混合廃棄物(管理型))

不不要物等発生量	
有償物量	

①排出量	293.0
②自ら直接再生利用した量	0.0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0
④自ら中間処理した量	293.0

④自ら中間処理した量	293.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑨自ら中間処理した後自ら堆立処分又は海洋投入処分した量	0.0
⑩直接及びひら中間処理した後の處理委託量	293.0
⑪のうち再生利用業者への處理委託量	0.0
⑫のうち熱回収認定業者への處理委託量	240.8
⑬のうち優良認定業者への處理委託量	242.8
⑭のうち熱回収を行う業者への處理委託量	240.8

②自ら直接再生利用した量	0.0
③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0

項目	実績値
①排出量	293.0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
③+⑨自ら埋立処分を行った量	0.0
④+⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑥自ら中間処理した量	293.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑧自ら直接埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑨自ら中間処理した後自ら堆立処分又は海洋投入処分した量	0.0
⑩直接及びひら中間処理した後の處理委託量	293.0
⑪のうち再生利用業者への處理委託量	0.0
⑫のうち熱回収認定業者への處理委託量	240.8
⑬のうち優良認定業者への處理委託量	242.8
⑭のうち熱回収を行う業者への處理委託量	240.8

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑬水銀使用製品産業廃棄物(水銀灯))

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	②	0.0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0.0

排出量	①	0.1
-----	---	-----

項目	実績値	
①排出量	0.1	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	
⑦自ら中間処理に上り減量した量	0.0	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.0	
⑩健全認定業者への 処理委託量	0.1	
⑪優良認定業者への 処理委託量	0.1	
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.0	
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0.0	
⑭熱回収を行った業者 への処理委託量	0.0	

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0.0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0.0
自ら中間処理した後 自ら中間処理又は 海洋投入処分した量	⑪	0.0
自ら中間処理した 後の残さ量	⑥	0.0
自ら中間処理 した量	④	0.0
④のうち熱回収 を行った量	⑤	0.0
自ら中間処理によ り減量した量	⑦	0.0
直接受け 中間処理した後の 処理委託量	⑩	0.1
自ら中間処理した後 の残さ量	⑫	0.0
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行った業者 への処理委託量	⑯	0.0
⑪のうち優良認定 業者への 処理委託量	⑰	0.1

⑪のうち再生利用業者 への処理委託量	⑮	0.0
⑪のうち熱回収認定業者 への処理委託量	⑯	0.0
⑪のうち熱回収を行った業者 への処理委託量	⑰	0.1
自ら中間処理した後 の残さ量	⑫	0.0

⑪のうち再生利用業者 への処理委託量	⑯	0.0
-----------------------	---	-----

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑭水銀使用製品産業廃棄物(蛍光灯))

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	
②	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧	0.0

排出量	
①	0.3

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③	0.0

項目	実績値
①排出量	0.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全處理委託量	0.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.3
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0.0
⑮のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.3

自ら中間処理した後 自ら中間処理した後 の残さ量	
④	0.0

自ら中間処理した後 の残さ量	
⑥	0.0

自ら中間処理した後 自ら中間処理した後 海洋投入処分又は 海洋投入処分した量	
⑨	0.0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	0.0

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑯	0.0

⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑰	0.0

⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑱	0.0

⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑲	0.0

⑮のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑳	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑯水銀使用製品産業廃棄物(電池類))

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	(2)	0.0
-----------------	-----	-----

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8)	0.0
----------------------	-----	-----

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	(3)	0.0
-------------------------	-----	-----

排出量	(1)	1.3
-----	-----	-----

自ら中間処理 した量	(4)	0.0
---------------	-----	-----

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	(9)	0.0
------------------------------------	-----	-----

実績値	(1)	1.3
-----	-----	-----

自ら中間処理した後 の残さ量	(6)	0.0
-------------------	-----	-----

自ら中間処理によ り減量した量	(7)	0.0
--------------------	-----	-----

自ら中間処理した後 の残さ量	(9)	0.0
-------------------	-----	-----

④のうち熱回収 を行った量	(5)	0.0
------------------	-----	-----

自ら中間処理によ り減量した量	(7)	0.0
--------------------	-----	-----

自ら中間処理によ り減量した量	(7)	0.0
--------------------	-----	-----

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	(11)	1.3
------------------------	------	-----

⑪のうち優良認定 処理業者への処理 委託量	(12)	0.0
-----------------------------	------	-----

⑫のうち優良認定 処理業者への処理 委託量	(13)	0.0
-----------------------------	------	-----

⑬のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	(14)	0.0
---	------	-----

⑭のうち熱回収認定 業者への処理 委託量	(15)	0.0
----------------------------	------	-----

⑮のうち再生利用 業者への処理委託 量	(16)	0.0
---------------------------	------	-----

⑯のうち熱回収認定 業者への処理 委託量	(17)	0.0
----------------------------	------	-----

業 廢 葉 物 处 理 計 劃 実 施 狀 況

紙別の書籍告報

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年5月8日

(宛先)高槻市長

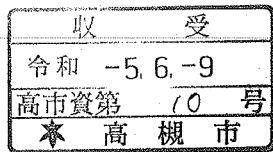
提出者

住所 大阪府高槻市松川町11番7号

氏名 新三和生コン株式会社 代表取締役 作才博義

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-675-5585



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	新三和生コン株式会社
事業場の所在地	大阪府高槻市松川町11番7号
事業の種類	21:窯業・土石製品製造業 9
産業廃棄物処理計画における期間	令和4年4月1日より令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	950t	全処理委託量	950t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	950t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ① 固化汚泥)

不要物等発生量

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
② 0自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 0排出量
① 3488

項目	実績値
①排出量	3488
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	3488
⑫優良認定業者への処理委託量	3488
⑬再生利用業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 0

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑥ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ④ 0	自ら中間処理により減量した量 ⑤ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 3488	直接受けた 中間処理委託量 ⑩ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬ 0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑮ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑭ 0

(第2面)